
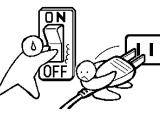

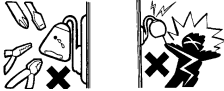




照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告

	<p>感電のおそれがあります ◇器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。</p>	
	<p>感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。</p>	
	<p>火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。 ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。</p>	

⚠ 注意

- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇点灯中及び、消灯後はランプにさわらないでください。やけどの原因となります。

◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に以上が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は電気工事店等の専門家による点検を実施していただき不具合がありましたら交換ください（使用条件、使用環境で異なりますが、一般的に照明器具の寿命の目安は10年です。）

LEDユニットについて

- ・この器具のLEDユニットの交換はできません。あらかじめご了承ください。
- ・無理に器具を分解して一般のLED素子と交換しないでください。火災・発熱・器具破損の原因になります。
- ・この器具のLEDユニットの寿命は、30℃以下の環境・1日10時間点灯で約40,000時間です。
- ・LEDの明るさ、光色には個体差があります。あらかじめご了承ください。

保守とお手入れ

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。

- お手入れの際に、灯具・コードを、ぬれた手でさわらないでください。感電のおそれがあります。
- お手入れの際に、灯具・コードを、水につけたり、ぬれた布などで拭かないでください。感電・火災・器具故障の原因になります。



お願い

- ◇器具のお手入れの際に、アルコールやガソリン・シンナー・ベンジン等、揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。
- ◇ぬれた手で灯具・コードに触らないでください。感電の原因となります。
- ◇器具のお手入れの際に、器具のすきまに金属類（針金・ピン等）を差し込まないでください。器具の破損・不点灯の原因となります。
- ◇この器具のLEDランプの交換は、修理扱いになります。詳しくは、この器具をお求めの電気店・最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。
- ◇無理に器具を分解して一般のLED素子と交換しないでください。火災・発熱・器具破損の原因になります。



愛情点検

取扱説明書

LED BHB-SW LED BED HEAD BRACKET



このたびは、YAMAGIWAの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんの上、正しく取り付け、正しくご使用ください。お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

- 電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次







- 1 ページ : 照明器具の取付(施工)についての安全上のご注意
- 2 ページ : 取付寸法・部品名称と器具の取付方法
- 3 ページ : 定格表・アフターサービスのお問い合わせ
- 4 ページ : 照明器具ご使用についての安全上のご注意
LEDユニットについて・保守とお手入れ

保存用

ご不明な点がありましたら
販売店にご相談ください。

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警告

 <ul style="list-style-type: none"> ●器具の分解、改造は絶対にしないでください。火災や感電の原因となります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ●万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。
 <ul style="list-style-type: none"> ●不安定な場所では使用しないでください。器具の転倒や落下により漏電やケガの原因となります。 ●紙や布や断熱材などで覆ったり、燃えやすいものに近づけないでください。火災や器具の故障の原因となります。 ●器具に内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。 ●器具の隙間に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。 ●器具を造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、火災、故障の原因となります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ●取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取付に不備があると、火災、感電、ケガの原因となります。 ●器具の取り付けは、器具質量に耐える所に取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取付に不備があると、感電、器具の落下、ケガの原因となります。 ●器具の取付けは、取付け場所天井の強度を確認し、質量を耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事してから取付けてください。 ●電源を接続する際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続に不備があると、感電、火災、故障の原因となります。
 <ul style="list-style-type: none"> ●取付工事やランプ交換や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ●アース工事は、電気設備技術基準にしたがって確実にこなしてください。接続に不備があると、感電、火災、故障、調光不良の原因となります。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は、法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に、壁面・クロス貼り等の接着等が十分乾燥してから器具を取付けてください。
メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。

⚠ ご使用上の注意

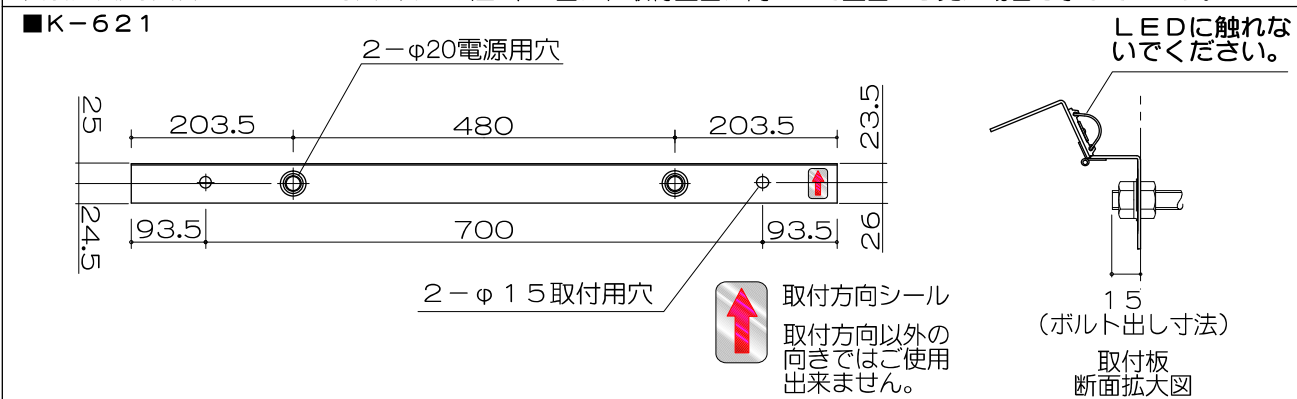
- 接続する電線は、電源ケーブルには、WFφ1.6 またはφ2.0 を使用し、調光信号線には、CPEV線φ0.9×1ペアまたはφ1.2×1ペアを総配線長100m以内で使用してください。
- 器具間の電源・信号送りをする場合は、取扱説明書にしたがって、100V入力の場合は最大20台以内とし、他の器具は接続しないでください。
- 使用温度範囲は、5～35℃で使用してください。周囲温度が低温または高温の場合、ランプ不点灯やチラツキの原因となることがあります。
- 器具清掃の際は、シンナーやベンジンなどの溶剤は使用しないでください。水または中性洗剤を湿した柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 器具の近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。
- 調光下限レベルにはバツキを生じたり、チラツキが発生する場合があります。
- 電源波形の歪みや変動があるときはランプにチラツキが発生する場合があります。

お願い

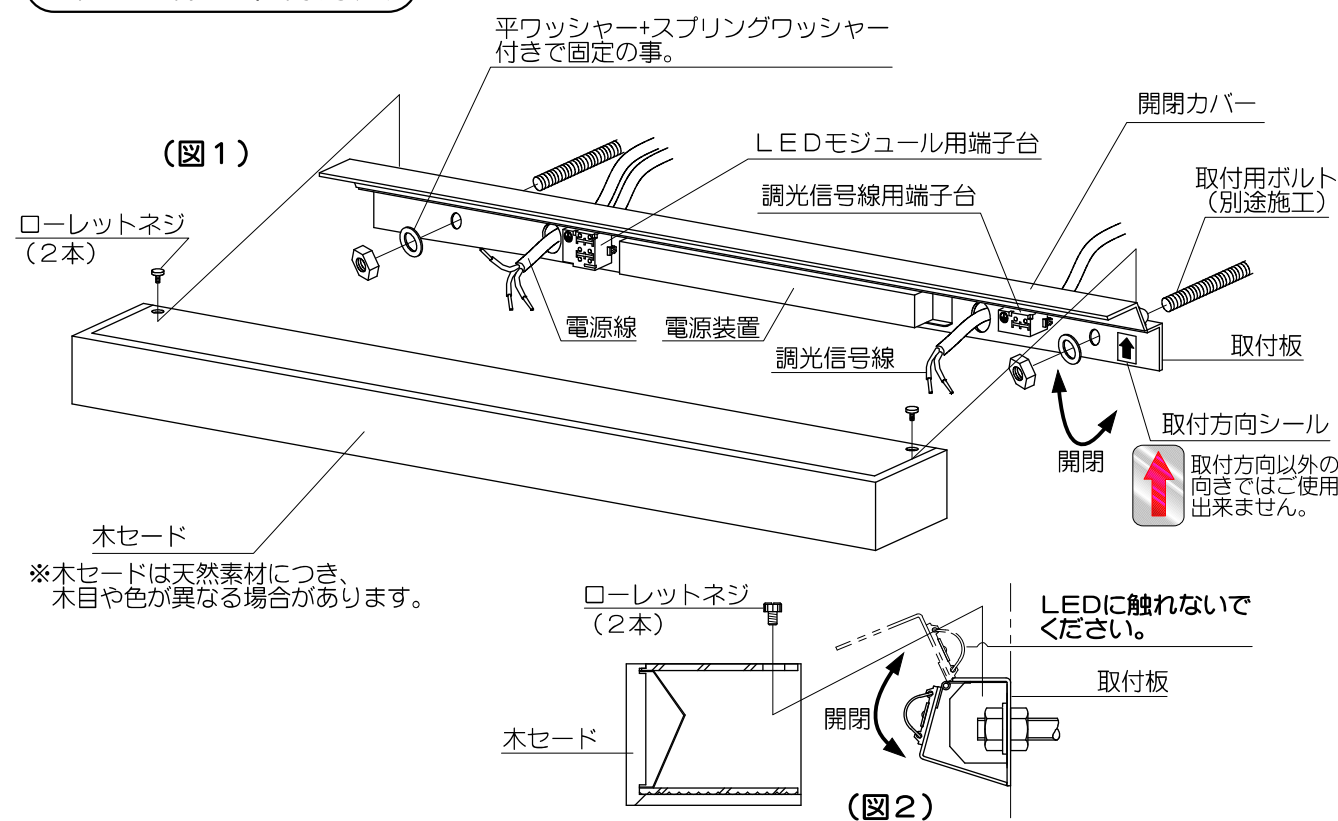
電気工事店様へ
工事が終わりましたら、この取扱説明書を
必ずお客様へお渡しください。

取付寸法

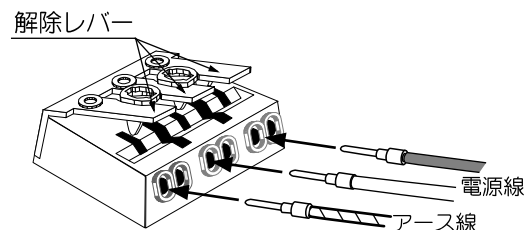
取付板外形寸法及びボルト出し寸法(単位mm)注:下の図は、取付壁面に向かって正面から見た場合を示しています。



部品名称と取付方法



電源電線の接続方法



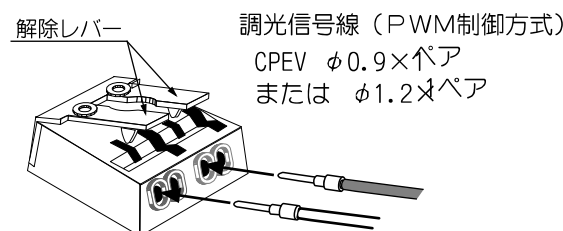
(図3)

電源用端子台

- 電線先端の棒端子は、必ず端子台の解除レバーを押しながら、矢印の方向に、止まるまで差し込んだあと、引っ張ってみて抜けないことを確認してください。
 - 外すときも、解除レバーを押込んで外してください。
- 不備がありますと、感電や火災、不点灯の原因となります。

調光用信号線の接続方法

調光用信号線 (PWM制御方式) の接続方法



(図4)

調光用端子台

- 電線先端の棒端子は、必ず端子台の解除レバーを押しながら、矢印の方向に、止まるまで差し込んだあと、引っ張ってみて抜けないことを確認してください。
 - 外すときも、解除レバーを押込んで外してください。
- 不備がありますと、感電や火災、不点灯の原因となります。

■施工のまえにご確認ください。

- 取付部の強度は器具の重さに十分耐えられるようにしてください。不備がありますと器具落下の原因となります。

- ①取付板を壁面に取付ける (取付方向シールの向きで必ずお取付ください。) 別途施工のボルトを使用して取付けます。別途施工のボルトに取付ける場合はボルト寸法 (15mm)、ボルトピッチが正しいか、確認してください。取付方向以外の取付および取付不備がありますと、器具落下・火災の原因となります。

2ページの (図1)・(図2) のように、取付板の開閉カバーを開け、電源線・調光信号線を取付板の電源穴より通してください。取付板の取付用穴に取付用ボルト (2本) を通して、平ワッシャー+スプリングワッシャーを入れ、取付ナットで確実に取付板を固定してください。(取付用ナット・平ワッシャー・スプリングワッシャーは別途ご用意ください。)

- ②電源線及びアース線を端子台に接続する (図3) 端子台わきのシールに従い、まちがえないように注意し、正しく接続してください。また、電気設備基準および内線規定にしたがってアース工事を行ってください。接続が不完全な場合は、火災・感電・不点灯の原因となります。

- ③調光信号線を端子台に接続する (図4) 端子台わきのシールに従い、まちがえないように注意し、正しく接続してください。また、電気設備基準および内線規定にしたがってアース工事を行ってください。接続が不完全な場合は、火災・感電・不点灯の原因となります。

- ④木セードを取付ける 2ページの (図2) のように、取付板の開閉カバーを閉め、取付板に木セードをかぶせ、上側からローレットネジ (2本) で締め付け、木セードを固定します。不備がありますと、器具落下の原因となります。

定格表

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

カタログ番号	型番	使用電圧	消費電力	入力電流	周波数	色温度 (K)	演色性	質量
K-648	04KU-16B1-10	AC100V	44W	0.43A	50/60Hz	3500K (温白色)	Ra90	2.5kg
		AC200V ~242V		0.22 ~0.19A				

LEDの光色、明るさには若干の個体差があります。あらかじめご了承ください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お問い合わせサイト
<http://www.yamagiwa.co.jp/contact>

お客様相談室
ナビダイヤル
(全国共通番号) **0570-550-575**

受付時間: 10:00~17:00
●土日祝・長期休暇・YAMAGIWA名古屋、YAMAGIWA大阪の定休日(一部地域のみ)を除きます。おかけ間違いのないようお願いいたします。

通話料はお客様のご負担となります
PHSからは接続できません